



大木町通信

大木町役場 福祉課
大木町社会福祉協議会
平成29年1月6日 第2号

昨年10月14日（金）こっぽーっとホールにて第2回住み続けたいまちづくりセミナーを開催し、70名の方にご参加いただきました。前回に引き続き、公益財団法人さわやか福祉財団の阿部かおり氏よりご講演いただきました。

住民が安心して心豊かに暮らせる社会は、「つながり・ふれあいのある地域」であり、地域住民が、どんな状態になっても、ふれあいの絆の中で、自らの能力を最大限に生かしながら、いきがいをもって主体的に暮らし、尊厳が保持されている暮らしです。

★大木町に、あったらいいなと思うサービスをみんなで考えて、創りあげていくには、話し合いが大切です。大木町が好きだという気持ちがあれば、だれでも、参加資格があります。【さわやか福祉財団資料より一部抜粋】

現在、セミナーで学んでいること

少子高齢化による生産年齢層の減少、社会保障費の増大など様々な問題が生じている中で、介護保険制度の改正、それに伴い重要とされる地域包括ケアシステムの構築とは何かを学んでいます。そこからの、地域ネットワークづくり（地域支え合い）とは、私たちでもできる生活支援とは、町を地域をみんなで考えていく協議体とは何かなど、今後、欠かすことができないことを学んでいます。



講演の様子

第2回のセミナーでは、1グループ9名程に分かれグループワークを行いました。参加者の皆さんに「今自分がしてもらいたい事」を書いてもらい、まず、「その、してもらいたい事」をグループ内で助け合い解決する事ができるかを話し合いました。その後、グループで解決できなかったことを挙げ、それをセミナー参加者全部で解決できるのかを検討してみました。

※参加者の皆さんが書かれた、今自分がしてもらいたい事を一部抜粋にしました。

【グループで解決できた事】

- ★家のガラスをきれいにしてほしい
- ★話し相手
- ★家や倉庫の片づけ
- ★庭の掃除
- ★草取り
- ★家具を動かしてもらいたい
- ★ご飯を作ってほしい
- ★一緒にウォーキングや体操をしてほしい
- ★病気のとき様子を見に来てほしい
- ★買い物

【グループで解決できなかった事】

- ★身体の不自由な義母と遊びに行ける場所を教えてください
- ★国民年金が安いのに介護保険料が高い
- ★地域活動に参加してほしい
- ★主人の散歩の相手（この、してもらいたい事が出た時は皆さん大笑いでした(^-^))



グループワークの様子



解決していない事を発表している様子

裏面へ

【セミナー終了後のアンケート結果】

★参加者 70人 アンケート回収62人（回収率 88.6%）



- ① とても興味が持てた 21人
 - ② 興味が持てた 32人
 - ③ あまり興味が持てなかった 3人
 - ④ まったく興味が持てなかった 0人
- 未記入 6人

みんなの色々な意見を出し合い、和気あいあいと話し合いができました。書いて出し合うことで、いろいろな悩みが分かり合えました。

★第2回セミナーの感想(アンケートより抜粋)

毎日の生活の中で、今まで考えなかったようなちょっとした事でも、役に立つ事がわかった。

常日頃から考えていることばかりが出て来て、大変勉強になりました。他人ごとではない現実がもう起こっています。自分達の将来をもっと明るくできればよいがとつくづく思いました。

他の人との交流の場となり、楽しく研修を受ける事ができ、有意義なものでした。

大木町の人材の一人として頑張っていきたい。やるぞーという気持ちにさせていだいたセミナーでした。

楽しかった。町民で助け合うことが現実になれば良いと思います。

地域活動の活性化のヒントを沢山頂きました。

自分だけでは出来ない事も皆さんの協力で解決できる事。これから先、安心して住み続けたいと思う町づくりが出来る事を望みます。自分にできることは協力していきたいと思っています。

時間が短く感じる程、楽しい話が聞けました。自分の周りの人をもっと知る事が大事だと思いました。



次回 第3回住み続けたいまちづくりセミナー

日時：平成29年2月8日（水）13時30分～15時30分

場所：こっぽーっとホール

申込先：大木町社会福祉協議会 32-2423

★大木町のことが好きという方はどなたでも参加できます！

